

長期研修ゼミナール

～ 第1回「コロナ禍でもできる、主体的・対話的で深い学びや協働的な学びとは？」～



今年度より、教育に関するテーマを長期研修生が設定し、長期研修生同士で議論を行うことで、教員としての資質・能力の向上を図ることをねらいとして、ゼミナールを実施しています。10月12日(火)には第1回のゼミナールを行いました。テーマは、「コロナ禍でもできる、主体的・対話的で深い学びや協働的な学びとは？」とし、デジタルホワイトボードを活用しながら協議を進め、活発な意見交換を行いました。

長期研修生からは、「地域・校種の垣根を越えて話ができ、自分では気が付かなかった新しい視点で課題を捉えることができた。」「コロナ禍でもこれだけ工夫できることがあるので、コロナが収束した後、タブレット等を用いた主体的・協働的な学びは、さらに活性化するのではないかと感じた。」などの感想が聞かれました。

研修係よりゼミナールのお知らせ

第1回ゼミナール

テーマ 「コロナ禍でもできる、主体的・対話的で深い学びや協働的な学びとは？」

日時 10月12日(火) 10:40～11:40 (※ガイダンス③のあとの時間です)

場所 307研修室

持ち物 パソコン、各部屋の消毒セット、テーマを考える余裕のある頭脳

※研修担当指導主事にご指導いただく時間について、ゼミナールの時間を空けていただくよう、ご理解、ご協力おねがいします！

▲研修係による運営・進行